

ミニギャラリー

今月の題字



熊野第三小学校
本田 七奈史さん

和食
四年 長見 天斗

熊野第三小学校 4年 長見 天斗さん

【評】 全体的によくまとまり、文字と空白のバランスがとてもよい作品となっています。

画の長さや最後のほらいまで一画一画丁寧に書き、力強い筆遣いを感じられます。

熊野第三小学校 1年 瀬川 玲華さん



【評】 夏休みの思い出「楽しかった川遊び」を描きました。友達と一緒に川の中の生き物を探して楽しく遊んでいる様子を感じられます。動きのある素敵な作品になりました。

町の人口と世帯数

平成28年8月31日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (325)

リュウノウギク (キク科)



茎や葉をもむと竜腦のよい揮発性の良い香りがあるので、竜腦菊の名があります。樟脳に似た香りです。低山や丘陵の日当たりの良い草原や斜面などに生える多年草で、日本特産です。茎は細く、まばらに枝を分け、白毛が密生して白っぽく見えます。花期には、やや這うような姿になり、崖などでは垂れ下がります。葉は互生し、多くは長さ4〜5cm。普通3中裂、基部は広い楔形です。裏面は灰白色のT字状の細毛が密生し、白っぽく見えます。花期は10〜11月。枝先に頭花を1個ずつ付けます。頭花の直径は普通3cm内外。周辺部の舌状花は白色、中心部の筒状花は黄色です。

本州(福島県・新潟県以南)、四国、九州(宮崎県)に分布。県内では、主に標高400〜700mの吉備高原面より南に生育。町内では呉地奥、ゆるぎ岩、土岐城山頂などで見られます。よく似たノジギクは、海沿いの傾斜地に生え、葉は普通5中裂、基部も広めです。栽培される小菊は、本種やノジギク、シマカンギク等から改良されたものです。竜腦はリュウノウジュから採取され、古くから頭痛、てんかん等の薬用に用いてきました。リュウノウジュは、ボルネオ、スマトラなど熱帯林に分布するフトバガキ科の常緑大高木です。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

県内市町発!!

おすすめイベント

ピタコアツク

【町並み竹灯り】

「たけはら憧憬の路」江戸時代の面影を残す町並み保存地区が、竹灯りを使って幻想的にライトアップされます。竹筒5千本から溢れ出す、やわらかなろうそくの光に包まれながら、秋の夜長をゆっくりと楽しめます。竹オブジェの展示、ライブステージなどのイベントもあります。

時10月29日(土)〜30日(日)
所町並み保存地区

【駐車場】竹原小学校グラウンド(500円)

問竹原市産業振興課
0846-22-7745



(商工観光課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

